

ひょうごらくのうメモ

2

2025FEB



表紙:『ゆたゆたおさんぽ』淡路市 伴名岡千智さん
第41回 らくのうひょうごフェスティバル・絵画コンクール より

フルカラー版は組合ホームページから
ご覧いただけます。



発行：兵庫県酪農農業協同組合

神戸市西区伊川谷町潤和1058
西神文化センター3階

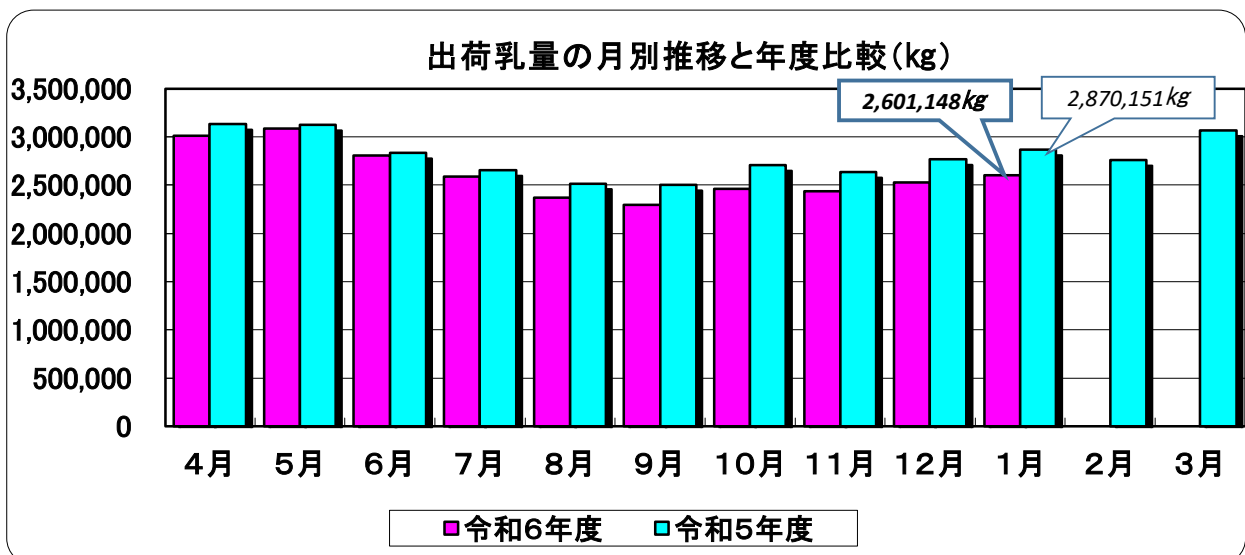
生乳生産統計

1. 全国(令和6年12月・農林水産省牛乳乳製品の生産動向より)

			生乳生産量 (千トン)	対前年比 (%)
令和	6年	4月	635.0	101.1
令和	6年	5月	655.6	101.0
令和	6年	6月	616.3	99.5
令和	6年	7月	606.5	98.3
令和	6年	8月	592.0	100.3
令和	6年	9月	579.3	101.0
令和	6年	10月	606.1	101.4
令和	6年	11月	589.0	101.8
令和	6年	12月	616.3	101.2
令和	7年	1月		
令和	7年	2月		
令和	7年	3月		
令和	6年度	累計	5,496.2	100.6

2. 兵庫県酪農協取扱い分(公共施設除く)

地 区	令和 7年1月		年度累計		出荷農家 戸 数
	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	
阪神地区	465,213	87.5	4,736,841	91.1	17
播州地区	333,524	92.8	3,324,072	94.5	15
丹但地区	236,055	87.3	2,368,936	89.2	12
淡路地区	1,566,356	91.7	15,772,543	96.4	69
合 計	2,601,148	90.6	26,202,392	94.5	113



理事会報告

令和7年1月29日(水)、第6回理事会をWEB方式により理事5名、監事2名の出席のもと開催した。組合長挨拶の後、令和6年度生乳計画生産進捗状況、令和6年度10月、11月起点限定決算、地区別懇談会の結果について報告し、次の事項について協議した。

① 相続に伴う組合員加入の承認について

組合員の後継者より持分の譲り受け書面、及び加入申込書を受け、組合員加入について承認した。

その他の事項につて、次回理事会・次年度に向けた事業の内容について話合った。

・生乳生産を増やすための取組として乳用牛導入事業、・家畜伝染病予防法の損失乳代金補填規程、・全酪連について 等々

開催のお知らせ

第43回兵庫県ブラック&ホワイトショウ

主催：兵庫県ホルスタイン改良協議会

【開催日】：令和7年3月2日(日)

【開催場所】：淡路家畜市場

【審査員】：中六角 保広氏（岩手県酪農家）



2月

◆ 主な行事予定 ◆

18日 共済組合・損害評価会家畜共済部会
(共済会館)

20日 全国酪農協会・役員報酬等審議委員会(WEB)

令和6年度ひょうご食品認証審査有識者会議
(中央労働センター)

21日 岩崎税理士事務所月次監査

26日 職域型年金委員オンライン研修会(WEB)

28日 兵庫県畜産協会理事会(農業会館)

3月

2日 第43回兵庫県ブラック&ホワイトショウ
(淡路家畜市場)

3日 職員会議(WEB)

令和7年度畜産酪農収益力強化特別対策事業
・県内推進会議

4日 令和6年度第2回岡山種雄牛センター窓口団体
担当者会議(岡山種雄牛センター)

5日 近畿生乳販連販売委員会・理事会(WEB)

14日 近畿生乳販連販理理事会・臨時総会(WEB)

令和6年度全国牛群検定推進会議

参考情報

淡路家畜市場情報

令和7年1月第2金曜日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比	
F1 スモール	メス	今回	10	81,620	115,500	6,600			57			
		前回	16	88,550	155,100	12,100			56	-6,930	-7.8%	
		前年	26	54,662	138,600	1,100			57	26,958	49.3%	
	オス	今回	21	90,933	183,700	5,500			57			
		前回	13	82,246	173,800	7,700			56	8,687	10.6%	
		前年	21	63,433	168,300	1,100			59	27,500	43.4%	
	去勢	今回										
		前回										
		前年										

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比	
ホルス スモール	メス	今回										
		前回										
		前年										
	オス	今回	1	22,000	22,000	22,000			66			
		前回	4	2,750	4,400	1,100			55	19,250	700.0%	
		前年	2	6,600	7,700	5,500			51	15,400	233.3%	
	去勢	今回										
		前回										
		前年										

* 前は令和6年12月第4金曜日・前年は令和6年1月第2金曜日

令和7年1月第4金曜日

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比	
F1 スモール	メス	今回	27	99,407	174,900	12,100			54			
		前回	10	81,620	115,500	6,600			57	17,787	21.8%	
		前年	25	46,904	105,600	3,300			59	52,503	111.9%	
	オス	今回	21	103,243	200,200	23,100			56			
		前回	21	90,933	183,700	5,500			57	12,310	13.5%	
		前年	17	51,765	103,400	1,100			56	51,478	99.4%	
	去勢	今回										
		前回										
		前年										

			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比	
ホルス スモール	メス	今回										
		前回										
		前年										
	オス	今回	4	5,225	12,100	1,100			54			
		前回	1	22,000	22,000	22,000			66	-16,775	-76.3%	
		前年	2	14,850	15,400	14,300			55	-9,625	-64.8%	
	去勢	今回										
		前回										
		前年										

* 前は令和7年1月第2金曜日・前年は令和6年1月第4金曜日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
4年次	61,056	878	68,011	1,060	60,809	224	70,776	85,621	
5年次	29,220	543	34,615	1,067	23,993	117	50,602	71,669	
6年次	33,585	464	32,402	1,042	32,296	50	47,081	65,478	
6	1	30,056	34	38,463	90	取引なし	46,203	5,796	
	2	33,259	34	33,658	92	14,300	4	46,549	5,562
	3	36,770	49	29,348	103	31,625	4	50,541	5,500
	4	42,848	42	34,354	78	41,800	3	64,268	5,843
	5	45,385	27	39,921	87	71,989	9	89,493	4,627
	6	62,924	54	63,092	59	75,900	3	128,836	4,102
	7	72,515	13	66,370	64	42,460	5	77,057	5,333
	8	40,288	40	38,341	86	取引なし	4	21,444	5,951
	9	20,618	39	22,641	92	10,560	5	16,885	5,533
	10	10,310	51	13,786	115	4,840	5	16,303	6,355
	11	15,636	42	18,724	79	2,200	1	18,892	5,502
	12	17,064	39	16,637	97	7,071	7	22,413	5,374
7	1	16,067	33	20,782	84	取引なし	5	27,344	5,796
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
4年次	157,307	6,259	149,060	3,820	190,213	1,918	135,855	174,435	
5年次	122,559	6,136	118,800	3,797	164,470	1,740	94,892	180,638	
6年次	128,605	5,764	133,192	4,175	175,217	1,401	112,269	174,340	
6	1	96,405	549	93,851	244	116,838	139	71,742	15,916
	2	105,955	496	106,128	402	139,177	143	89,564	15,252
	3	124,959	434	118,804	294	172,915	128	107,578	14,641
	4	149,621	580	155,327	325	203,810	117	127,307	14,983
	5	209,525	369	188,358	362	212,019	125	165,311	13,062
	6	243,157	309	233,689	268	236,406	105	207,580	10,699
	7	202,896	390	199,813	270	251,198	83	169,484	13,621
	8	127,372	371	137,538	354	209,105	94	96,371	14,272
	9	110,706	583	127,049	388	169,291	101	87,532	15,289
	10	78,990	627	94,268	492	137,013	104	77,530	17,498
	11	85,004	467	90,266	382	144,203	128	88,472	14,687
	12	105,577	589	105,319	394	162,103	134	105,694	14,420
7	1	113,308	535	120,105	322	187,600	134	112,008	14,837
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

令和7年1月乳牛市場成績

頭：千円：税込

市場名	開催日	育成牛（牝・牝系・他）				初妊牛（牝・牝系・他）				経産牛（牝・牝系・他）			
		成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値
十勝	1/14					675	950	305	610	58	609	165	430
十勝	1/16	641	482	1	243								
南北海道	1/17	68	353	17	174	95	703	220	473	33	403	109	280
根室	1/23					521	862	308	615				
釧路	1/24					312	816	278	582	1	307	307	307
北見	1/27					365	787	23	556	3	385	263	326
十勝	1/28					616	967	86	583	78	672	33	440
豊富	1/30					298	916	220	610	17	389	220	307
合計	8回	709	482	1	236	2,882	967	23	591	190	672	33	395

前年同月成績	7回	463	524	32	354	2,277	1,032	127	620	65	670	190	438
前月合計成績	8回	1,044	778	11	229	2,481	1,159	150	602	155	714	132	353

ホクレン乳牛市場開催日程

2月3日(月)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛)	育成	3月6日(木)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)	
2月10日(月)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)		3月7日(金)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富)	育成
2月11日(火)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛)		3月10日(月)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	
2月13日(木)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	育成	3月13日(木)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	育成
2月14日(金)	ホクレン南北海道家畜市場	(安平)		3月14日(金)	ホクレン南北海道家畜市場	(安平)	
2月14日(金)	ホクレン北見地区総合家畜市場	(佐呂間)	育成	3月17日(月)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)	育成
2月20日(木)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)		3月21日(金)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富)	
2月21日(金)	ホクレン北見地区総合家畜市場	(佐呂間)		3月24日(月)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	
2月28日(金)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富)		3月25日(火)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛)	
				3月26日(水)	ホクレン北見地区総合家畜市場	(佐呂間)	
				3月27日(木)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)	

ホクレン家畜市場所在地及び担当支所（問合せ先）

市場名	市場所在地	電話番号	担当支所・課	電話番号
南北海道家畜市場	勇払郡安平町早来新栄4番地	0145-22-4109	苫小牧支所 酪農課	0144-36-1431
豊富地域家畜市場	天塩郡豊富町上サロベツ569番地の1	0162-82-3150	稚内支所 酪農課	0162-34-2131
十勝地区家畜市場	河東郡音更町字音更西2線9-1	0155-42-2231	帯広支所 酪農課	0155-66-8220
北見地区総合家畜市場	常呂郡佐呂間町西富127番地2	01587-2-2689	北見支所 酪農課	0157-23-9003
釧路地区家畜市場	釧路市大楽毛86番地1	0154-57-8457	釧路支所 酪農課	0154-23-6163
根室地区家畜市場	標津郡中標津町南中10番2	0153-72-1366	中標津支所 酪農課	0153-72-9967
ホクレン本所 酪農部 家畜販売課	札幌市中央区北4条西1丁目3番地	011-232-6188		

☆家畜車の手配につきましても、各市場担当課にて承っておりますのでご相談下さい。

北海道乳牛産地情報

(令和7年2月2日現在)

事務所	産 産 産	相 場 (万円)	価 格 状 況	備 考
本庁管内	育成牛(10-12月令)	2.8~3.8	横道い	札幌管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で103.7%、累計で102.2%、累計で99.0%の実績となっております。
	初妊牛	5.8~6.8	やや強含み	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要が高い春分産が出回ることから、やや強含みで推移することが見込まれます。出回りの資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
	経産牛	4.0~5.0	横道い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
釧路管内	育成牛(10-12月令)	3.0~4.0	やや強含み	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。個別の資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
	初妊牛	5.8~6.8	やや強含み	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
	経産牛	4.0~5.0	横道い	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。個別の資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	3.0~4.0	やや強含み	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
	初妊牛	5.3~6.8	やや強含み	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。個別の資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
	経産牛	4.0~5.0	横道い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
空知管内	育成牛(10-12月令)	2.8~3.8	横道い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
	初妊牛	5.5~6.5	やや強含み	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。個別の資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
	経産牛	3.5~4.5	横道い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
十勝管内	育成牛(10-12月令)	3.0~4.0	やや強含み	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。
	初妊牛	5.8~6.8	やや強含み	2月の初妊牛動向としては、4月~5月中旬分産中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。個別の資源状況については、雌雄選別産、F1産ともに用意できる状況にあります。当産地は、高能力牛を専らする酪農家が多いことから、感病が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご来文のほど、よろしくお問い合わせいたします。
	経産牛	4.0~5.0	横道い	札幌管内の2月中旬までの生乳生産量前年比は、前管内月比で104.3%、累計で101.5%、前管内月比で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の底値選別産による予想相場です。

底値選別産のため、血統購買とは異なります。

全国酪農家同組合連合会(生乳連)

札幌支所
電話 011-241-0765

《 各 事 務 所 電 話 番 号 》
 釧路事務所 電話 0153-52-1282
 札幌支所 電話 011-241-0765
 帯広事務所 電話 0155-37-6051
 旭川事務所 電話 0155-23-2368

在庫、乳牛購買事務に大変ご協力をお願い申し上げます。
 乳牛の導入計画がありましたら、取寄りの支所へご一報下さい。
 担当者がお戻りし、最近の状況をご説明し、納得いただいたら、早急により購買のお申込みをお願いします。
 また、購買の申込・事務処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所にお申上げいたします。

令和7年2月10日

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

北米西海岸航路では主要の乗継航路を含めて本船スケジュールに乱れが発生しています。1月7日にはロサンゼルス近郊で大規模な山火事が発生しましたが、近隣のロサンゼルス/ロングビーチ港への影響は出ていません。一方で北米西海岸北部では寒波や悪天候が続いており、内陸からの貨車の遅延や道路の通行止めが発生しています。

また、日本全国の港では年末年始期間に荷役作業が行われなかったため、乗継港の釜山で一部の貨物が滞留し本船への積替作業に時間を要したことで、スケジュールの乱れに拍車を掛けています。この乱れは中国の旧正月以降も続く予想されており、海運情勢の安定までには時間がかかる見通しです。

米国ではトランプ大統領就任後、メキシコ、カナダに25%、中国に10%の追加関税措置の発動を表明し、メキシコ、カナダでは、両者合意に至ったことで1ヶ月間の関税停止となりましたが、中国には追加関税を賦課することとなりました。中国からも報復の関税措置があり、今後、米中の貿易摩擦が激化する恐れや各国から更なる駆け込み需要もあるため、動向を注視する必要があります。

ビートパルプ

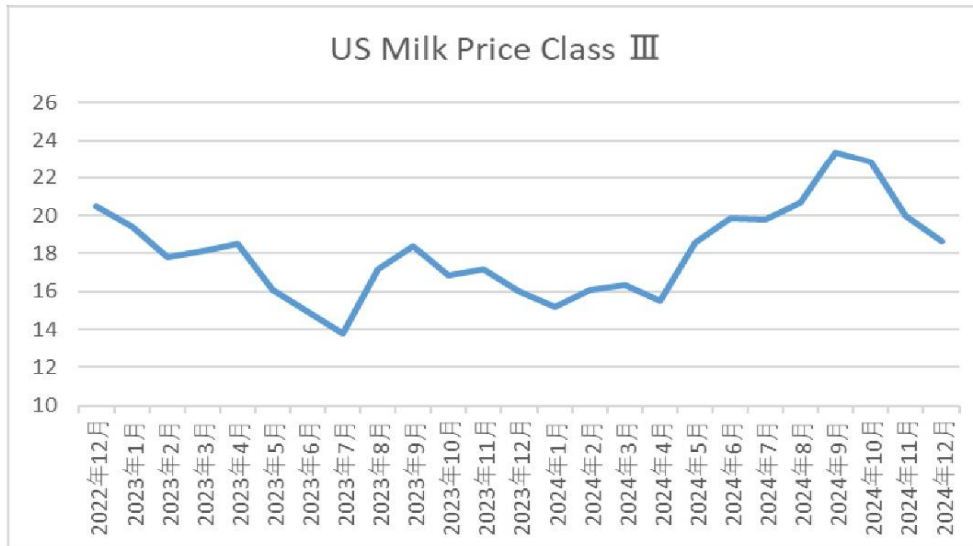
産地では24—25年産のビートパルプの生産と製糖作業が続いており、5月中～下旬まで続く見通しです。産地での出荷は引き続き好調で、在庫も例年よりも少なく推移しています。

アルファルファ

1月に引き続き、米中の対立による関税措置を危惧して、中国向けの出荷は増加しています。今後も需要が継続するかは不透明ですが、25年産の価格に影響を及ぼす可能性もあるため、動向には注視が必要です。

カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは、好天が続いており早い圃場では25年産の生産が始まっています。灌漑局の発表によると、1月15日時点でのアルファルファの作付面積は148,072エーカー（前年同期は146,446エーカー）で前年同期比101%と増加しています。

2024年の全米乳価は国内肥育相場が高値で推移し、肉の需要が供給に追いついていないことで、搾乳牛が肥育向けに出荷、淘汰されており、生乳需給の均衡が崩れたことが乳価上昇の一因となりましたが、現在やや軟化しています。



(出典：USDA 全米平均クラスⅢ乳価 単位：米国ドル/100ポンド)
2022年12月～2024年12月

米国産チモシー

24年産の生産は終了しています。産地では順調に出荷が進んでおり、多くの産地在庫は売約済となっています。農林水産省・植物防疫所から発表された輸入統計によると、24年1～12月における米国産チモシーの輸入量は279,824トンとなっており、23年に比べ、およそ34,000トン（前年245,659トン）増加しています。

25年産の作付面積について、チモシーより換金性が高いとうもろこしや大豆といった他作物に転作することが予想されていましたが、市場も好調に推移していることもあり、増加する見通しです。

スーダングラス

24年産の生産量が大幅に減少したこともあり、一部の輸出業者が抱えていた22年産や23年産の旧穀在庫も解消に向かっています。このため、中～低級品を中心に需要が増加しています。しかしながら、22年の価格高騰前のような堅調な需要ではないため、供給力に懸念はないと思われます。

また、旧穀在庫が解消していることもあり、25年産の作付面積は今後の荷動き次第では24年産対比で並～増加すると予想されています。

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

灌漑局の発表によると、1月15日時点の作付面積は22,906エーカー（前年同期21,330エーカー）となっており、前年同期比107%と増加しています。生産農家はDIPによる補助金を得るか夏場に牧草生産を行うか、収益性の高い方を選択するため、25年産の生産量はDIP次第で左右されますが、多くは補助金を得る選択をするのではと予想されています。

需要については、先月に引き続き韓国向けは堅調に推移しており、在庫も品薄となっています。

バミューダ

24年産の生産は終了しています。灌漑局の発表によると、1月15日時点の作付面積は77,110エーカー（前年同期：66,502エーカー）前年比116%と増加しています。種子相場も良く、馬糧向け需要も堅調に推移していることから、25年産でも作付面積は増加する見通しです。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

主産地であるオレゴン州ウィラメットバレーでは、24年産の収穫は終了しています。日本向け出荷は低調に推移していますが、韓国向けは先月に引き続き堅調に推移しています。

カナダ産チモシー

主産地であるアルバータ州中部クレモナ地区、南部レスブリッジ地区では1月は例年並の気温が続きましたが、2月に入り氷点下10℃～20℃の予報となっており寒い日が続く見込みです。降雪により出荷スケジュールが遅延する可能性もあることから注視が必要です。現在、カナダ国内向けには輸出需要が減退した2番刈を中心に取引されています。

25年の作付面積については競合作物の相場も低迷していることもあり、大きな増減はない見通しです。

豪州産オーツハイ・ウィートストロー

24年産オーツハイの収穫作業は終了しています。生育期間の降雨状況は地域により異なりましたが、全豪を通して上級品の発生は少なく、低級品も限定的となったことから、在庫の確保に苦慮している輸出業者もいるようです。

ウィートストローについて24年産の収穫作業は概ね終了しています。生育期間中の猛暑や降雨により、輸出向けの品質は西豪州に限定される見込みです。

日本向け需要は依然として低調に推移していますが、中国向けでは旧正月や米中貿易摩擦の前倒しにより増加しています。

豪州コンテナ船情勢

豪州では、熱波と嵐により物流面や本船スケジュールに大きな影響を与え、メルボルン出港の本船で最大1週間の遅延が発生しています。更に積替港であるシンガポールや東南アジアの各港では中国の旧正月により更なる混雑が続く見込みです。

以上

令和7年4月～令和8年3月 凍結精液保存液体窒素配布スケジュール表

4月	5月	6月
1日 (火) 丹波コース 22日 (火) 西播コース 30日 (水) 東播コース	13日 (火) 丹波コース 27日 (火) 西播コース	3日 (火) 東播コース 10日 (火) 丹波コース
7月	8月	9月
1日 (火) 西播コース 8日 (火) 東播コース 15日 (火) 丹波コース	5日 (火) 西播コース 19日 (火) 東播コース 26日 (火) 丹波コース	16日 (火) 西播コース 24日 (水) 東播コース 30日 (火) 丹波コース
10月	11月	12月
21日 (火) 西播コース 28日 (火) 東播コース	4日 (火) 丹波コース 25日 (火) 西播コース	2日 (火) 東播コース 9日 (火) 丹波コース 23日 (火) 西播コース
1月	2月	3月
6日 (火) 東播コース 13日 (火) 丹波コース	3日 (火) 西播コース 10日 (火) 東播コース 17日 (火) 丹波コース	10日 (火) 西播コース 17日 (火) 東播コース 24日 (火) 丹波コース

【西播コース】

藤田酸素(8:00～) ➡ JA兵庫西 宍粟(13:00～13:20) ➡ 播磨農高内(14:00～14:20)

【東播コース】

藤田酸素(9:00～) ➡ 県立農業高校(9:40～10:00) ➡ JAあかしライセンタ(10:40～10:50)
➡ NOSAI東播家畜診療所(13:35～14:00)

【丹波コース】

藤田酸素(8:00～) ➡ 丹波ひかみ畜産 丹但酪農氷上(10:55～11:15)
➡ 丹波家畜集散市場(13:00～13:15) ➡ JAみのり吉川営農経済センタ(14:15～14:30)